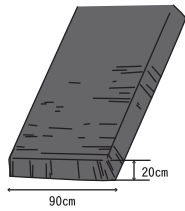


本紙はご自由にお持ち帰り下さい

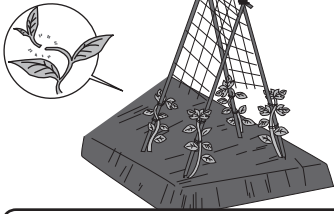
パッションフルーツの上手な作り方

1 土作り



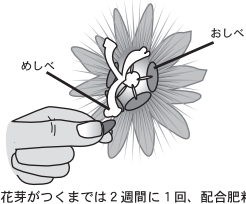
- ①定植の2週間前 苦土石灰をまいてよく耕します。(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前 堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

2 定植・支柱



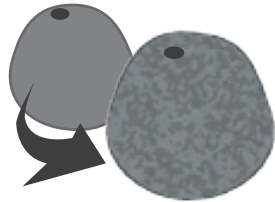
- 注意1**
パッションフルーツは苗の生長時に風などで揺らぐと著しく生長が遅れます。つるがネットや支柱に固定されるまでは、約20cmおきに茎と支柱をビニール紐で8の字に留めましょう。
- ③4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植えどきです。
 - ④グリーンカーテンを主に楽しみたい場合は、5節目くらいでピンチして側枝を伸ばすようにしましょう。活着前の開花で結実させてしまうと株の生長を妨げるため、その花は摘みとってください。

3 追肥・人工授粉



- ⑤花芽がつくまでは2週間に1回、配合肥料を与えてください。
- ⑥確実に実を収穫するには6~7月中の人工授粉が必要です。(授粉から収穫まで2~3ヶ月かかるので、初夏に授粉しないと寒くて実が熟しません!)開花中の10:00~14:00の間に、おしべを1枚ちぎりとり、下を向いているめしべの先へ花粉をこすりつけます。3本のめしべ全てに花粉をつけてください。

4 収穫

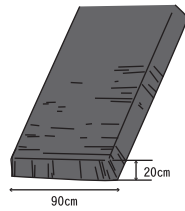


- ⑦授粉から2~3ヶ月経つと、赤紫色に熟した実が生ります。自然落下した実を収穫してください。収穫後は数日置きましょう。表面にしわが出れば、酸味が抜けて食べごろです。
- ※食べ方は裏面をご覧ください。

本紙はご自由にお持ち帰り下さい

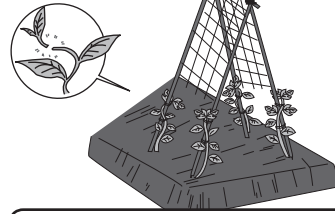
パッションフルーツの上手な作り方

1 土作り



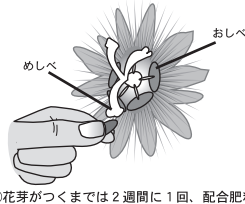
- ①定植の2週間前 苦土石灰をまいてよく耕します。(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前 堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

2 定植・支柱



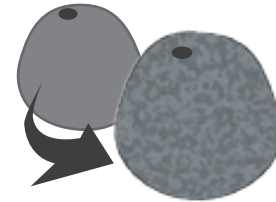
- 注意1**
パッションフルーツは苗の生長時に風などで揺らぐと著しく生長が遅れます。つるがネットや支柱に固定されるまでは、約20cmおきに茎と支柱をビニール紐で8の字に留めましょう。
- ③4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植えどきです。
 - ④グリーンカーテンを主に楽しみたい場合は、5節目くらいでピンチして側枝を伸ばすようにしましょう。活着前の開花で結実させてしまうと株の生長を妨げるため、その花は摘みとってください。

3 追肥・人工授粉



- ⑤花芽がつくまでは2週間に1回、配合肥料を与えてください。
- ⑥確実に実を収穫するには6~7月中の人工授粉が必要です。(授粉から収穫まで2~3ヶ月かかるので、初夏に授粉しないと寒くて実が熟しません!)開花中の10:00~14:00の間に、おしべを1枚ちぎりとり、下を向いているめしべの先へ花粉をこすりつけます。3本のめしべ全てに花粉をつけてください。

4 収穫

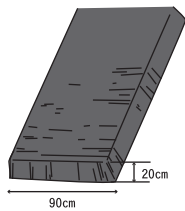


- ⑦授粉から2~3ヶ月経つと、赤紫色に熟した実が生ります。自然落下した実を収穫してください。収穫後は数日置きましょう。表面にしわが出れば、酸味が抜けて食べごろです。
- ※食べ方は裏面をご覧ください。

本紙はご自由にお持ち帰り下さい

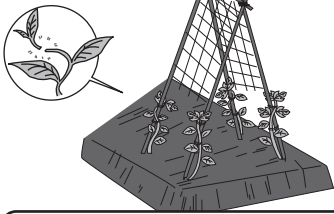
パッションフルーツの上手な作り方

1 土作り



- ①定植の2週間前 苦土石灰をまいてよく耕します。(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前 堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

2 定植・支柱



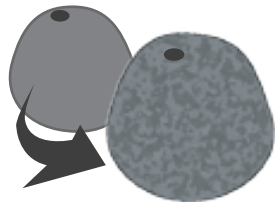
- 注意1**
パッションフルーツは苗の生長時に風などで揺らぐと著しく生長が遅れます。つるがネットや支柱に固定されるまでは、約20cmおきに茎と支柱をビニール紐で8の字に留めましょう。
- ③4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植えどきです。
 - ④グリーンカーテンを主に楽しみたい場合は、5節目くらいでピンチして側枝を伸ばすようにしましょう。活着前の開花で結実させてしまうと株の生長を妨げるため、その花は摘みとってください。

3 追肥・人工授粉



- ⑤花芽がつくまでは2週間に1回、配合肥料を与えてください。
- ⑥確実に実を収穫するには6~7月中の人工授粉が必要です。(授粉から収穫まで2~3ヶ月かかるので、初夏に授粉しないと寒くて実が熟しません!)開花中の10:00~14:00の間に、おしべを1枚ちぎりとり、下を向いているめしべの先へ花粉をこすりつけます。3本のめしべ全てに花粉をつけてください。

4 収穫

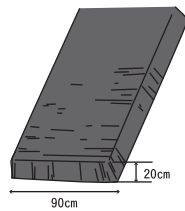


- ⑦授粉から2~3ヶ月経つと、赤紫色に熟した実が生ります。自然落下した実を収穫してください。収穫後は数日置きましょう。表面にしわが出れば、酸味が抜けて食べごろです。
- ※食べ方は裏面をご覧ください。

本紙はご自由にお持ち帰り下さい

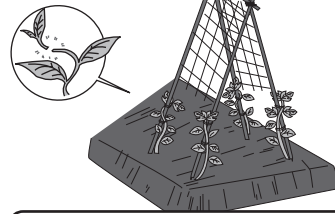
パッションフルーツの上手な作り方

1 土作り



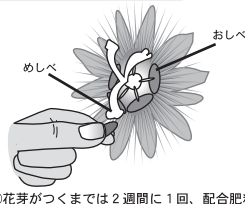
- ①定植の2週間前 苦土石灰をまいてよく耕します。(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前 堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

2 定植・支柱



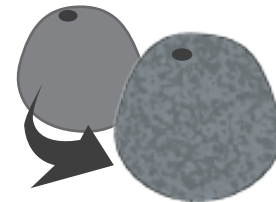
- 注意1**
パッションフルーツは苗の生長時に風などで揺らぐと著しく生長が遅れます。つるがネットや支柱に固定されるまでは、約20cmおきに茎と支柱をビニール紐で8の字に留めましょう。
- ③4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植えどきです。
 - ④グリーンカーテンを主に楽しみたい場合は、5節目くらいでピンチして側枝を伸ばすようにしましょう。活着前の開花で結実させてしまうと株の生長を妨げるため、その花は摘みとってください。

3 追肥・人工授粉



- ⑤花芽がつくまでは2週間に1回、配合肥料を与えてください。
- ⑥確実に実を収穫するには6~7月中の人工授粉が必要です。(授粉から収穫まで2~3ヶ月かかるので、初夏に授粉しないと寒くて実が熟しません!)開花中の10:00~14:00の間に、おしべを1枚ちぎりとり、下を向いているめしべの先へ花粉をこすりつけます。3本のめしべ全てに花粉をつけてください。

4 収穫



- ⑦授粉から2~3ヶ月経つと、赤紫色に熟した実が生ります。自然落下した実を収穫してください。収穫後は数日置きましょう。表面にしわが出れば、酸味が抜けて食べごろです。
- ※食べ方は裏面をご覧ください。